

平成31年度 みえ森と緑の県民税市町交付金事業の実績について

【対策3：森を育む人づくり】

1 川越中学校自然教室

野外体験活動を通じて、自然に親しみ自ら自然体験を求めていくきっかけをつくとともに、集団生活の中で人間的な触れ合いを深めることで、心身ともに健全な青少年の育成を図るため、1年生を対象に三重県立鈴鹿青少年センターにて令和元年6月14日～令和元年6月15日の1泊2日で自然教室を行いました。



2 川越北小学校自然教室

自然に親しみ、自然を大切にする気持ちを育てる。集団生活の中で、自分の役割を果たし、互いに協力し合うことにより、仲間どうしのつながりを深めることを目的として、5年生を対象に菰野町にて令和元年10月3日～令和元年10月4日の1泊2日で自然教室を行いました。



3 川越南小学校自然教室

自然に触れ、野外活動を経験する中で、自然のすばらしさ、大切さを感じ、集団生活の中で、助け合い、きまりを守って活動することを目的として、5年生を対象に菰野町にて令和元年9月26日～令和元年9月27日の1泊2日で自然教室を行いました。



【対策4：森と人をつなぐ学びの場づくり】

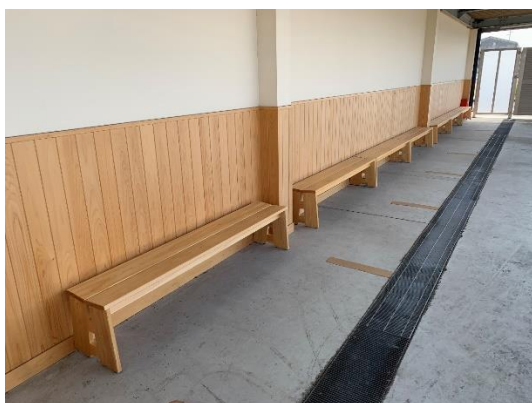
4 川越中学校美術室・技術室 机・椅子整備事業

中学校の美術室・技術室の机・椅子を木製品にて整備し、改めて木の良さを感じ、木について学ぶきっかけをつくり、森林や木材についての理解を深めるため、美術室に机40台、椅子40脚、技術室に机10台を整備しました。



6 ふれあい広場ベンチ整備事業

ふれあい広場に木製ベンチ7台の整備を行い、直接木材に触れることで木材や森林について理解を深めるための取組を行いました。



【対策5：地域の身近な水や緑の環境づくり】

5 川越北小学校シンボルツリー樹形整形事業

シンボルツリーの樹形を整形することで、木についての愛着、理解を深めるとともに、育った町への愛着を図るため、メタセコイア5本の樹形整形事業を行いました。

